

P.41 右下8の部分は全て下記に差し替え。

問3 下線部(b)に関連して、IMF(国際通貨基金)が金融支援を行ったアジア通貨危機のきっかけとなった通貨の暴落が起こった国として最も適切なものを1つ選んで、その記号をマークせよ。 45

- ① インドネシア ② 韓国 ③ タイ ④ 日本

問4 下線部(c)に関して、サービス貿易や知的財産権のルール化、農業分野の「例外なき関税化」が進められたラウンド交渉として最も適切なものを1つ選んで、その記号をマークせよ。 46

- ① ケネディ・ラウンド ② ウルグアイ・ラウンド  
③ 東京ラウンド ④ ドーハ・ラウンド

問5 下線部(d)に関して、次の資料は、2017年度の日本の国際収支を示したものである。資料中ア～エには、貿易収支、サービス収支、第一次所得収支、第二次所得収支のいずれかが当てはまる。このうち、第一次所得収支に当てはまるものとして最も適切なものを1つ選んで、その記号をマークせよ。なお、順番は国際収支表とは一致しない。 47

項目	金額(億円)
経常収支	218,127
ア	-5,378
イ	45,936
ウ	199,129
エ	-21,560
資本移転等収支	-3,076
金融収支	196,174
誤差脱漏	-18,877

- ① ア  
② イ  
③ ウ  
④ エ

(注) -は赤字を示す。(『世界国勢図会2019/20年版』より)

問6 下線部(e)に関して、変動為替相場制についての記述として最も適切なものを1つ選んで、その記号をマークせよ。 48

- ① 1ドル=100円は、1ドル=120円に比べて円安ドル高である。  
② 日本からアメリカへの輸出が増加することによって、円安ドル高が進行する。  
③ 日本の金利がアメリカの金利に比べて低くなると、円安ドル高が進行する。  
④ 円安ドル高が進むと、ドル建て価格が上昇するため、日本の輸出が抑えられる。

問7 下線部(f)に関連してFTA(自由貿易協定)やEPA(経済連携協定)についての記述として**不適切なもの**を1つ選んで、その記号をマークせよ。 49

- ① 関税などの貿易障壁を撤廃する協定をFTAという。  
② 労働力の移動や投資などの広い分野での協力をめざす協定をEPAという。  
③ 日本はシンガポールと初めてのEPAを結んだ。  
④ 二国間でFTAやEPAを結ぶことをWTOは推奨している。

問8 下線部(g)に関して、EU(欧州連合)についての記述として最も適切なものを1つ選んで、その記号をマークせよ。 50

- ① 付加価値税の税率の設定など、財政政策は加盟国それぞれで行われる。  
② マーストリヒト条約の発効によって、常任議長としてEU大統領が新設された。  
③ ギリシャは財政危機を引き起こした結果、EUから離脱した。  
④ 国民投票で賛成多数の結果、イギリスはユーロからの離脱を決定した。